

PTA通信



葦崎工業高等学校
http://www.nirasakith.kai.ed.jp/
E-Mail: info@nirasakith.kai.ed.jp

2015. 2.20 Vol. 11

《編集・刊行》
葦崎工業高等学校PTA
《発行責任者》
PTA会長 高橋佳教

NewsPaper of PTA (Parent-Teacher Association) NIRASAKI TECHNICAL HIGH SCHOOL

『今を生きる』

葦崎工業高等学校
PTA会長 高橋佳教



春の訪れとともに、通い慣れた葦崎工業高校を巣立って行く3年生、心も体も一段とたくましくなった1、2年生。充実した高校生活を送っていることと思います。

保護者の皆様には日頃よりPTA活動にご理解とご協力を頂きありがとうございます。今年度の「PTA研修会」「葦工祭」「甘利山登山強歩大会」等、学校行事も無事終了することができました。これも偏に皆様方のご協力のお陰と感謝しています。

さて、先行きの見えない厳しい社会情勢の中、子ども達は自己の目標に向かい日々努力し、前進しています。特に高校時代は、人生を左右する大

切な時期です。将来の夢や希望に向かって真剣に取り組むと同時に、いろんなことにチャレンジできる時でもあります。時には失敗し、大きな壁に直面することもあるでしょう。苦しいことや辛い時を一つひとつ乗り越え、そこから学んで得たものは、今後の人生の中で必ず役立つものと思います。運、不運に委ねることなく、自己の「心」を磨き上げ、今を100%で生きれば、必ず未来は切り拓けると確信します。

本校は昭和38年の開校以来、半世紀以上が経過しました。これからも地域から親しまれ、社会から求められる人材の育成を願い、学校・生徒・保護者が三位一体となるよう、皆様のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

PTA合唱発表に参加して

広報委員 佐野いずみ

何十年ぶりの合唱発表で、とても緊張しました。曲目は、「葦崎工業高校校歌」と「青春時代」。「青春時代」は、それぞれ3回も聴けば覚えられる時期にテレビから流れていた曲なので問題なかったのですが、校歌のほうはなかなか覚えられず、前日にHPで何度か聴き、それでも不安を抱えながらの発表でした。

本番では、PTA会長さんや生徒の皆さんが、元気に盛り上げて下さって、本当に楽しく、無事に歌い終わることができました。

少しだけ、自分も学生気分を味わい、子どもたちの姿も垣間見ること

ができて良かったと思います。ありがとうございました。



PTA活動報告 (抜粋)

- 4月26日 **PTA総会 各学年部会 授業参観 クラス懇談会**
多数の保護者の皆さんが参加。昨年度事業・決算報告等、また今年度新役員や事業計画・予算の各案件等を全て承認していただきました。
- 5月23日 **県高P連定期総会 (笛吹市スコレーセンター)**
- 26日 **クラブ後援会総会 (本校視聴覚室)**
- 6月 2日 **第1回PTAあいさつ運動**
～6日 今年度から年2回あいさつ運動を実施することになり、1回目は生徒会本部役員の生徒とPTA会長・副会長・各クラスの女性委員・広報委員・保健体育委員の延べ48名の保護者の方々に参加していただきました。
- 6月 5日 **第1回韮工活性化合同会議**
本校を活性化し、地域に親しまれる学校にすることを目的に「生徒代表」「PTA役員」「教員代表」の3者が一同に会して、話し合いを行いました。
韮工の未来像や今抱える問題の提起・意見交換で有意義な会となり、今後の継続開催を決定しました。
- 8日 **韮崎工業高校同窓会総会 (本校文化ホール)**
- 21日 **PTA研修会**
「キャン・ユウ・スピーク甲州弁?」の著者である五緒川津平太先生を講師に招いて講演を開催し65名の保護者が参加しました。今年は「花子とアン」の放送があり関心も高く、時間を忘れて先生の話に聞き入っていました。普段は気づかない甲州弁の魅力を改めて実感する研修会になりました。
- 7月1日～
9月30日 **交通事故違反03ヶ月運動**
期間中の火・金曜日に生徒指導部の保護者にご協力を頂き、通学路での交通マナー・安全指導を先生方と一緒に行いました。登校の様子を見ることができ有意義でした。
- 7月 4日 **第60回関東地区高等学校PTA連合会大会 (群馬大会)**
～5日 「育てよう 若人のたくましく生きる力を ～若人のためにPTAの連携の風を起こそう絆～」をメインテーマに前橋市にて開催されました。本校からは千野教頭先生、有野・岩下副会長の計3名が参加しました。
- 8月21日 **第64回全国高等学校PTA連合会大会 (福井大会)**
～23日 本校からは、手塚校長先生、高橋PTA会長、佐野・中島副会長の計4名が参加。大会メインテーマ「教育と考福」サブテーマ「未来に引き継ぐ知と恵み」で福井市内のサンドーム福井をメイン会場として活発な意見・情報交換が行われました。
- 9月12日 **第2回韮工活性化合同会議**
検討事項として「学園祭での筏流しの復活」、また、「柔道着の再利用」について要望が出されました。
- 9月16日 **高P連研修会 (県教育センター)**
県教育委員会との共同開催で「ケータイ・スマホ教室安心・安全講座」が開催されました。全国的にケータイ・スマホによる事件・トラブルが多発する中、高校生や保護者のリテラシー向上や啓発についての講演が行われました。本校からはPTA副会長2名が参加しました。
- 10月 3日 **PTA役員合同会議**
韮工祭のPTA餅つき・PTA合唱団と甘利山登山強歩大会の豚汁作成及びPTAあいさつ運動の打合せ。
- 10月10日 **PTA餅つき (韮工祭1日目)**
早朝から39名の保護者の協力により、700食分を生徒、先生方や来校者の皆さんに食べて頂きました。開会式のイベントとして、ステージ前で3臼を手塚校長先生、高橋PTA会長、清水武則クラブ後援会長を先頭に各クラスの代表者が杵を振りまじりました。生徒達は、初めての餅つきに満面の笑みがこぼれていました。
- PTA合唱団 (韮工祭1日目)**
保護者30名に手塚校長先生が加わり、全校生徒の前で歌声を披露しました。今年は「校歌」「青春時代」「若者たち」の3曲を熱唱し、大きな喝采を浴びました。
- 11日 **PTAバザー (韮工祭2日目)**
34名の保護者によりバザーが実施されました。開店前から行列が出来る程の盛況で、保護者の皆様よりご協力いただきました遊休品約800点は開店1時間で完売してしまいました。今年の売り上げは¥85,570円でした。改めて皆様のご理解・ご協力に感謝いたします。
- 10月30日 **甘利山登山強歩大会 (豚汁、監察・巡視)**
53名の保護者の御協力により、700食分の豚汁を作りました。ゴールした生徒や教職員に振る舞って大会を支援かつ盛り上げました。また、保健体育委員20名による監察・巡視を堀池と甘利山展望台で行いました。天候にも恵まれ、昨年度を大きく超える完走率98%となりました。
- 11月 4日 **第2回PTAあいさつ運動**
～7日 朝の寒風の中、PTA会長・副会長・各クラス委員長・生徒指導委員の延べ22名にて実施しました。朝の元気なあいさつで気持ちのいい一日が始まります。
- 12月 5日 **PTA広報委員会**
当PTA通信Vol.11発行に向けての編集会議を5名で実施しました。
- 12月16日 **PTA保健委員会**
生徒の健康状況・ケータイスマホの使用アンケート等について報告があり、志村副会長ほか保健体育委員6名が参加しました。
- 1月19日 **第3回韮工活性化合同会議**
重点課題実施の反省と次年度への課題提起がされました。



《PTA定期総会》



《交通安全指導》



《関東高P連大会》



《全国高P連大会》



《甘利山登山強歩大会》

県PTA連合会からケータイ・スマホ等の基本ルールについて (提案)

- ★ゲームやSNS等の利用はできるだけ控え、夜9時以降は利用しません。
- ★食卓にケータイ・スマホを持ち込みません。
- ★ネット上に、人の悪口を書き込みません。
- ★ネット上に、自分や人の個人情報 (画像や動画を含む) を書き込みません。
- ★ケータイ・スマホを使わない人、返信がない人を仲間はずれにしません。
- ※各家庭で「わが家のルール」を作しましょう。

編集
後記

袖振り合うも他生の縁だと思い、この1年間を楽しみました。残られる役員の方々、これからも楽しんでください。私も子どもも、あっという間の3年間でした。ここにPTA通信を無事発行できたことに感謝します。

PTA広報委員長 今福恵美

あいさつ運動

PTA副会長 小澤 眞季

まだ遊学して間もない6月のあいさつ運動は、私にとって初めての事であり、少し緊張しながら参加したことを覚えています。

朝早くからPTA役員、生徒会、先生方と大勢で、登校する生徒を「おはようございます」のあいさつで迎えました。

私の高校時代を思い起こせば、高校生があいさつなんて…と書いていたのですが、部活動の仲間とおしゃべりしながら登校する生徒、時間ぎりぎりまで走って駆け抜ける生徒など、様々でした。しかし、どの生徒にも共通するのは「笑顔」だったということです。

戸惑いながらPTA役員になり、あいさつ運動に参加し、葦工生のステキな笑顔を見ることができたことを、何よりうれしく思います。

そして、早朝よりご参加いただいた役員の方々、生徒会の生徒、先生方に深く感謝いたします。



葦工祭餅つき

女性部長 中島 葉子

10月10日葦工祭一日目、天候にも恵まれ、まずは一安心な気分の朝です。

私は、子どもが二年生になる時、急にこの大役を受けることになりました。不安が残る中、リハーサルもできず本番の日を迎えました。

前日の米とぎに始まり、当日朝六時集合で餅つきの準備、パック七百食分を完成させるべく、作業が行われました。

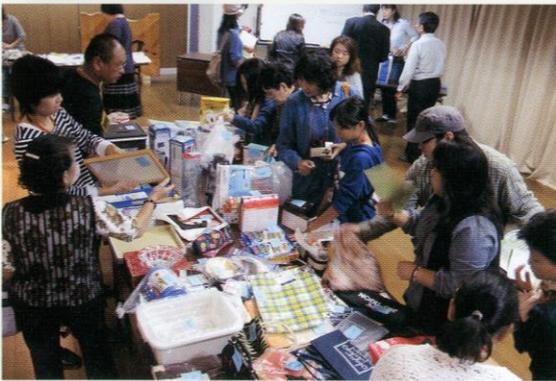
開祭式では、杵と臼を運び、餅つきのセレモニーを行いました。生徒たちとのコンビネーションの手返しなど、家庭で餅つきの経験がなくなりつつある今、知らないことを知る大切な経験だと思いました。

私の中で反省すべき点はありませんが、役員さんの協力のおかげで、無事終えられたことに『感謝』申し上げます。



葦工祭PTAバザー

女性副部長 岩下百合香



今年の学園祭も、一般公開の入場制限があった中、開始30分前から長蛇の列。スタートと同時に「今年も来たよー!」「いっぱい買っていきからね!」と、おばあちゃんから声をかけられながらバザーが始まりました。

地域の方々、保護者の皆さん、笑顔で楽しく買い物をされていました。

品物を提供してくださった皆様、お手伝いしてくださった役員の皆様、お買い上げくださった皆様のおかげで、バザーは大成功でした。心より感謝いたします。ありがとうございました。

今後もPTA活動であるバザーへのご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

PTA活動を振り返って

PTA副会長 志村 篤

平成26年4月8日の入学許可式、初めて葦崎工業高校の校舎へ足を踏み入れました。それ以来、もう1年が過ぎようとしています。不安を抱きつつも役員の皆様方と協力をして活動してきたPTA活動を振り返ってみたいと思います。

当初、PTA活動というものを、あまり理解しないままに副会長を引き受けました。スタートしてみると、非常に活発な内容に驚きを覚えたことが、昨日の事のように思い出されます。数あるPTA活動の中でも、葦工祭での餅つきおよび準備、PTA合唱、PTAバザー、そして甘利山

登山強歩大会の豚汁づくり、さらに校舎に駆け込んでくる生徒に「おはよう」と声を掛け合うあいさつ運動など、どれも私にとっては、とても新鮮で心地よい時間でありました。役員の皆様方には、どの活動にも多数ご参加、ご協力いただき感謝するばかりです。数々の活動のため来校するにつれ、名前も知らない子どもたちとあいさつを交わし、その後ろ姿を見ているうちに、この子どもたちのために少しでも何かできたらと思う気持ちが日増しに強くなってきたように思います。今後も葦崎工業高校ならびに、かわいい生徒諸君の飛躍に、PTA活動を通して寄与していけたらと考えています。

最後になりましたが、保護者の皆様方におかれましては一年間、PTA活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。

特集 意見交換から行動へ

26年度「蕪工活性化合同会議」の報告

「蕪工活性化合同会議」に参加して PTA副会長 佐野建三

PTA副会長という役をいただいてから、もう一年が過ぎようとしています。

これまで数多くの活動に参加してきました。なかでも蕪工活性化合同会議は非常に、すばらしいと感じました。

ご存じの方も多いと思いますが、この会議は、校長先生をはじめとする先生方、生徒、PTA役員の三者で「魅力ある学校づくり」について様々な意見を出し合う場になっています。この三者一丸で行う事が蕪工ならではの会議だと思えます。

今年の会議では「蕪工祭」、「あいさつ運動」について改正してほしいと生徒会より要望が出されたので話し合い、意見交換しました。

蕪工祭については、昨年から実施された入場制限について話し合い、制限を緩くし、安全安心の両立を図る改善を

していただき、蕪工祭も無事に行われ安堵した事を思い出します。

あいさつ運動は、毎年1回でしたが、今年は2回の実施を決定し、6月と11月に活動しました。6月の時は、あいさつをしない生徒、恥ずかしそうに頭を下げる生徒が見受けられましたが、11月にはあいさつを返してくれる生徒が多くなり、寒い日でしたが心が少し暖かくなりました。これも、今までコツコツと続けてきた成果を感じた時間でした。

そして、蕪工の将来を少しでも良い方向へと、三者一丸となって取り組む会議に携われ、貴重な経験をさせて頂き感謝しています。

最後になりましたが、今年1年、PTA活動にご理解、ご協力を頂き、誠に有難うございました。

甘利山登山強歩大会

保健体育委員長 古水悦子

2週続けて来た台風も無事通り過ぎ、10月30日甘利山登山競歩大会が実施されました。9時15分スタート。1、2年の保健体育役員は甘利山駐車場、3年は榎池にて監察を行いました。走ってきた生徒達に麦茶を手渡し、一人ひとりに応援の声をかけました、「ありがとうございます」と返ってくる言葉にとっても好感がもてました。

年々、完走率が高くなっているという今年は、98%という近年、過去最高というとても良い結果でした。

日々トレーニングをしてこの大会に臨み完走した生徒達は、今後、幾多の困難に出くわしてもこの達成感を忘れず頑張っ

て欲しいと思います。登山競歩大会という過酷な行程を乗り越え、学校に戻って来た生徒達を待っていたのは、朝早くからPTA役員の方々

が用意してくれた美味しい豚汁でした。大会に携わった教職員、PTAの皆様にご感謝致します。ありがとうございました。



てっ! こぴっと聞いてくりようし

～PTA研修会～ 広報委員 平川 恵

テレビから甲州弁が流れてくる今日この頃。

ブームになりつつある? 甲州弁。甲州弁と言えば「キャン・ユー・スピーク甲州弁?」なんと著者である五緒川津平太先生がPTA研修会の講師に!! 楽しみにしていた研修会は期待を裏切ることなく、とても楽しく笑いの絶えない時間となりました。

「花子とアン」での甲州弁の使い方から始まり、今まで標準語だと信じて使っていた言葉が甲州弁だと知りショックを受けたこと。甲府に戻り出版社を経て「キャン・ユー・スピーク甲州弁?」の出版時のエピソードや、昨年出版したパート2の中から、同じ甲州弁でも地域により少しずつ言葉が違っているので、使っている甲州弁をたどって行く

と出身地が分かること。他県民からは荒っぽいとか、汚いとか悪いイメージがあるようだが、標準語よりも優れ理にかなっている事等々。笑いを交え何度も「うんうん」とうなずくことばかりで本当に楽しく、また少し懐かしい人に出会ったような…。改めて甲州弁の良さを実感することのできた貴重な時間になり、若い世代の人達にも積極的に使ってもらえると嬉しいと思えるPTA研修会でした。

